

令和7年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第24回)

分析日: 令和8年3月25日

漁場名	採水日	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
				3月18日		3月18日		3月18日		3月18日	
桑名	木曾岬	3月23日	6:40	10.8	9.8	21.4	25.2	203	84	15	5
	伊曾島(新田)	3月22日	9:15	10.7	10.2	25.2	26.0	180	55	11	4
	城南	3月23日	4:15	10.3	10.0	21.4	26.0	122	73	6	11
鈴鹿	下箕田	3月24日	10:00	11.4	-	24.4	-	53	-	1	-
	浜田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	白子	3月24日	11:30	11.7	10.7	24.4	25.2	76	36	14	9
白塚港前		3月24日	8:00	11.0	10.5	25.2	26.0	18	29	1	1
松阪	東黒部	-	-	-	9.8	-	25.2	-	9	-	2
伊勢湾	大淀	-	-	-	9.4	-	25.2	-	10	-	1
	今一色(台場)	3月24日	8:00	11.1	10.1	25.2	25.2	7	5	1	1
	今一色(支柱場)	3月24日	8:00	10.8	9.8	25.2	23.9	137	77	124	4
鳥羽磯部	桃取町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大答志	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	答志上手	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	菅島(表)	3月24日	9:40	11.1	10.1	26.0	26.0	10	9	1	1
	菅島(裏)	-	-	-	10.6	-	26.0	-	19	-	1
	安楽島	-	-	-	11.0	-	26.0	-	9	-	1

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】

水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
8~13	15~24	100~400	10~50

好適条件
白子港の水温は平年よりやや低め~平年並み、比重は平年より高めで推移しています。
珪藻の発生は少ないですが、大型珪藻(リゾソレニア属)が確認されています。
潮位は、潮位図に比べて -32 cm ~ -6 cm で推移しています。
※「白子」については黒のり漁場ではなく、白子漁港内で採水されたものです。
※「白塚港前」に黒のり漁場はありませんが、定期的に採水をし、情報提供させていただきます。

桑名	栄養塩量は、十分量です。
鈴鹿	栄養塩量は、下箕田で少なくなっています。白子でやや少なくなっています。
中勢	栄養塩量は、白塚港前で極端に少なくなっています。
南勢	栄養塩量は、今一色(台場)で極端に少なくなっています。今一色(支柱場)で十分量です。
鳥羽	栄養塩量は、菅島(表)で極端に少なくなっています。

★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

三重県漁連 <http://www.miegyoren.or.jp/nori/>

右側の二次元コードでもアクセスできます。



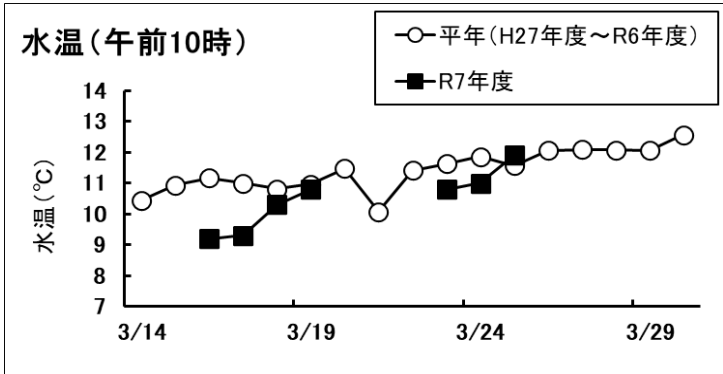
(三重県水産研究所)



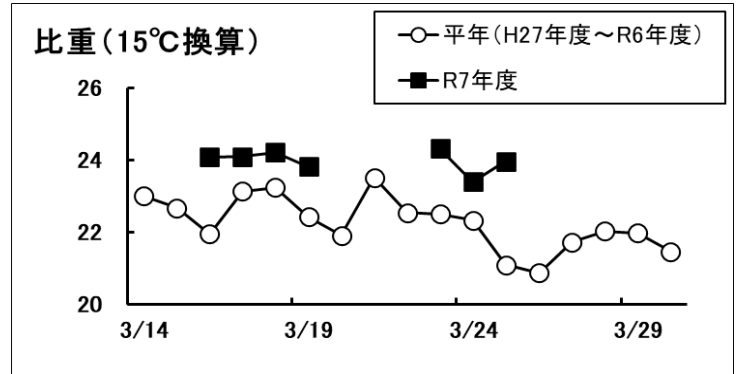
(三重県漁連)

令和7年度 黒のり漁場調査(第24回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



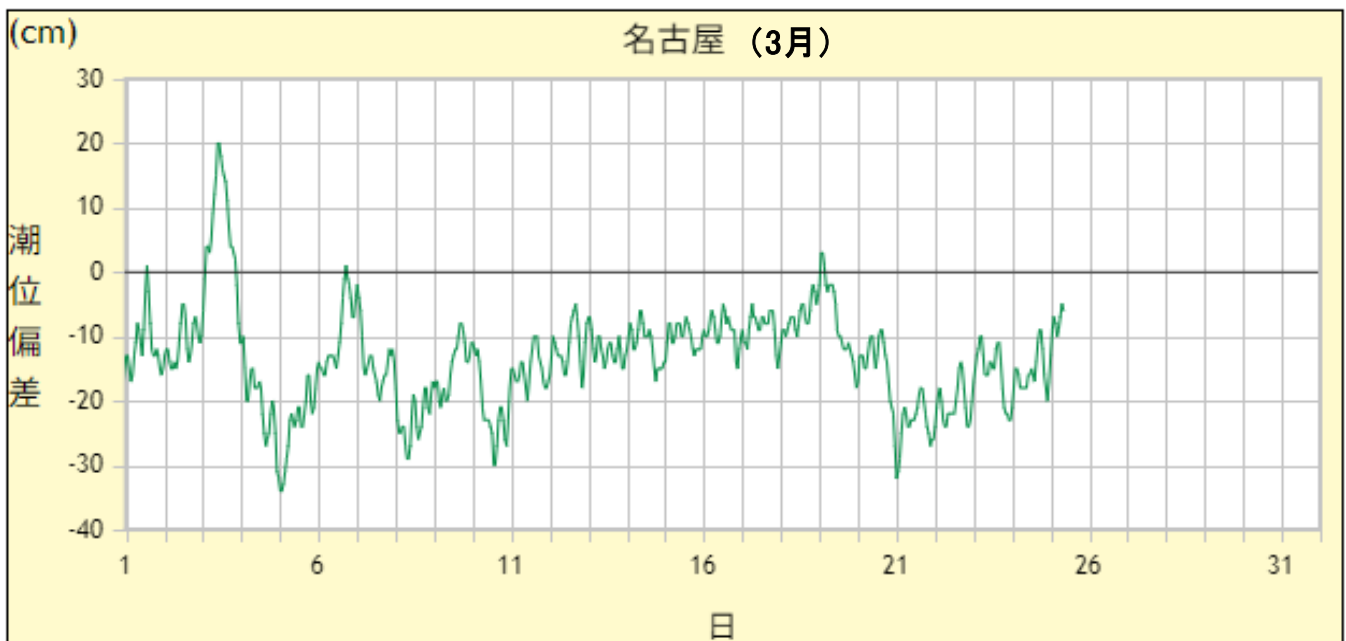
【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
3月23日	木曾岬	0
3月22日	伊曾島(新田)	55
3月23日	城南	125
3月24日	鈴鹿市	下箕田 605
—		浜田 —
3月24日		白子 90
3月24日	白塚港前	360
—	東黒部	—

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
—	大淀	—
3月24日	今一色(台場)	175
—	桃取	—
—	大答志	—
—	答志上手	—
3月24日	菅島	表 285
—		裏 —
—	安楽島	—

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。